

事業所における歯と口腔の健康づくり取組状況アンケート結果の概要

1 調査目的

事業所の歯科検診や、歯周疾患対策等の歯と口腔の健康づくりの取組状況についてアンケート調査を行い、令和元年度に実施した同調査との比較により、その進捗状況を確認するもの。

2 調査主体

宮城県・宮城県口腔保健支援センター

3 調査時期

令和4年12月から令和5年3月まで

4 調査対象

スマートみやぎ健民会議会員団体 944事業所

5 調査項目

事業所における従業員に対する歯と口腔の健康づくりの取組状況について
歯科健診の実施状況、歯科医院受診の機会の確保状況、従業員向け歯科保健の取組、歯みがき場所の確保や整備状況、噛むことと肥満や生活習慣病予防の関連について、喫煙と歯周疾患についてなど

6 調査票の配布・回収

調査票を郵送し、ファクシミリまたはみやぎ電子申請サービスにより回答

7 回収率

調査協力団体の状況

944事業所中、441事業所が回答。(回収率：46.7%)

(参考) 令和元年度 434事業所中、224事業所が回答。(回収率：51.6%)

8 結果の概要

次ページのとおり

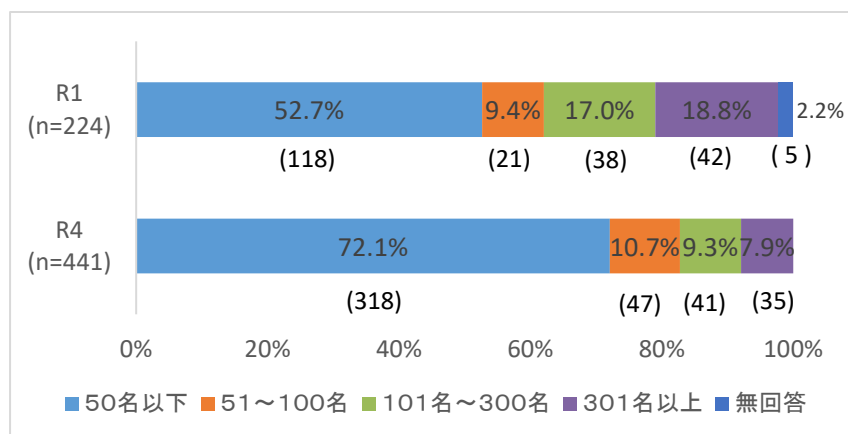
(1) 業種について

回答のあった事業所について、業種別では「建設業」、「医療、福祉」が83事業所（18.8%）で最も多く、次いで「製造業」、「卸売業、小売業」であった。

業種	事業所数(割合)	
	R1 (n=224)	R4 (n=441)
A 農業、林業	0 (0.0%)	2 (0.5%)
B 漁業	0 (0.0%)	0 (0.0%)
C 鉱業、採石業、砂利採取業	0 (0.0%)	1 (0.2%)
D 建設業	23 (10.3%)	83 (18.8%)
E 製造業	29 (12.9%)	73 (16.6%)
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3 (1.3%)	7 (1.6%)
G 情報通信業	5 (2.2%)	10 (2.3%)
H 運輸業、郵便業	4 (1.8%)	17 (3.9%)
I 卸売業、小売業	25 (11.2%)	69 (15.6%)
J 金融業、保険業	8 (3.6%)	7 (1.6%)
K 不動産業、物品賃貸業	2 (0.9%)	5 (1.1%)
L 学術研究、専門・技術サービス業	5 (2.2%)	16 (3.6%)
M 宿泊業、飲食サービス業	4 (1.8%)	4 (0.9%)
N 生活関連サービス業、娯楽業	2 (0.9%)	4 (0.9%)
O 教育、学習支援業	8 (3.6%)	3 (0.7%)
P 医療、福祉	43 (19.2%)	83 (18.8%)
Q 複合サービス事業	3 (1.3%)	4 (0.9%)
R サービス業(他に分類されないもの)	19 (8.5%)	44 (10.0%)
S 公務(他に分類されるものを除く)	33 (14.7%)	2 (0.5%)
T 分類不能の産業	8 (3.6%)	7 (1.6%)

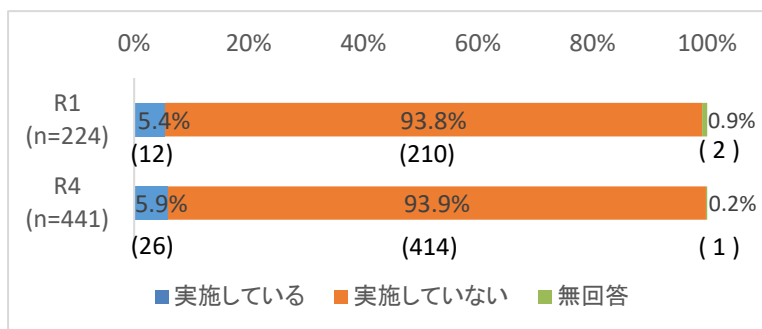
(2) 事業所の規模について

正社員、パート等正社員以外の者も含めた総従業員数は、50名以下が318事業所（72.1%）と最も多く、次いで、51～100名が47事業所（10.7%）、101～300名が41事業所（9.3%）、301名以上が35事業所（7.9%）であった。



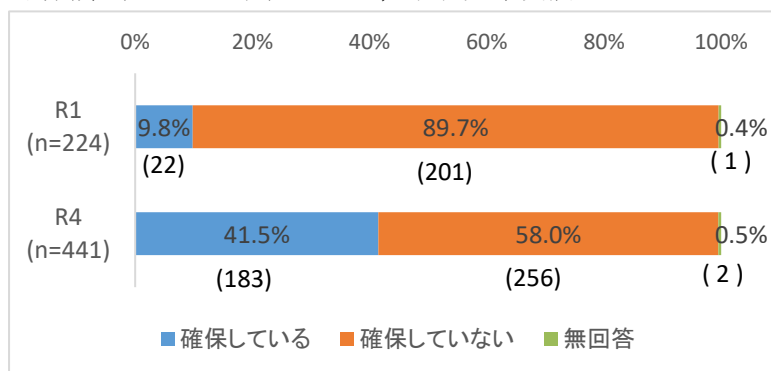
(3) 歯科健診の実施状況について

職場での歯科健診の実施状況を尋ねたところ、実施している事業所は26事業所(5.9%)で、そのうち約7割の事業所が集団健診で実施していた。



(4) 歯科医院受診機会の積極的な確保について

従業員が有給休暇や特別休暇の取得等により、市町村が実施する歯科疾患検診の受診や歯科医院を受診するための機会を積極的に確保していますかと尋ねたところ、実施している事業所が183事業所(41.5%)であり、令和元年度調査よりも31.7ポイント増加した。



(5) 歯科保健の取組について

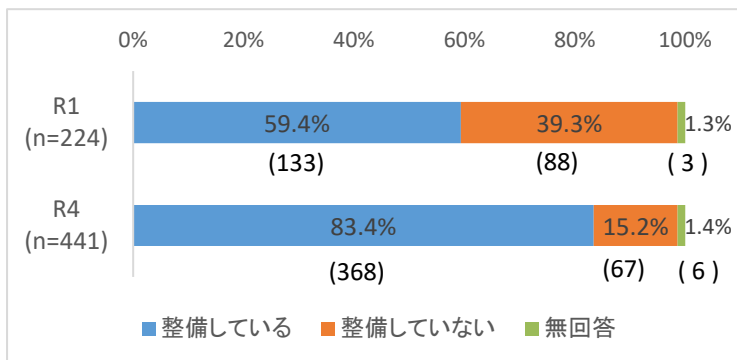
従業員向けの歯科保健の取組の実施状況について尋ねたところ(複数回答可)、取組内容として「啓発ポスターの掲示」を実施している事業所が最も多く95事業所、次いで、「歯科受診の呼びかけ」が60事業所であった。「その他」の取組としては、「歯科医師による講演会の開催」、「歯の磨き方や口腔ケアの指導を受けている」などであった。

取組内容	事業所数(割合)	
	R1 (n=224)	R4 (n=441)
啓発ポスターの掲示	24 (10.7%)	95 (21.5%)
歯科受診の呼びかけ	17 (7.6%)	60 (13.6%)
昼食後の歯みがき実施の呼びかけ	25 (11.2%)	49 (11.1%)
歯みがき実施環境の整備	21 (9.4%)	47 (10.7%)
その他	15 (6.7%)	15 (3.4%)
口腔ケア研修会の実施	2 (0.9%)	8 (1.8%)
歯ブラシ等の支給	3 (1.3%)	6 (1.4%)
職場での歯科健診の実施	5 (2.2%)	5 (1.1%)
歯科健康相談	2 (0.9%)	4 (0.9%)
特に実施していない	149 (66.5%)	253 (57.4%)

(6) 歯みがきができる場所の確保や整備について

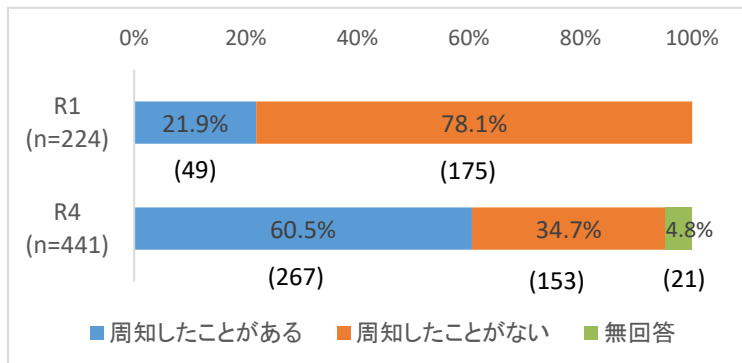
従業員が食後に歯みがきができる場所の確保や整備を行っているか尋ねたところ、368事業所(83.4%)が整備していると回答し、令和元年度と比較すると、24.0ポイント増加した。

また、歯みがきができる場所の確保や整備をしていないと回答した主な理由は「現場作業である」、「外回りでの仕事である」、「共用の手洗場や給湯室等を使用している」などであった。



(7) よく噛むことが肥満や生活習慣病の予防になることの周知状況について

よく噛むことは、肥満や生活習慣病の予防になることを従業員に周知しているか尋ねたところ、267事業所(60.5%)が周知していると回答し、38.6ポイント増加した。また、周知をしていないと回答した主な理由は「既に知られている知識であるため周知をしていなかった」、「周知をする機会がない」などであった。



(8) 喫煙が歯や口腔に及ぼす影響の周知について

喫煙することが歯周病の悪化や歯の変色など、歯と口腔の健康に影響を及ぼすことを従業員に周知しているか尋ねたところ、276事業所(62.6%)が周知していると回答し、令和元年度と比較すると、40.7ポイント増加した。また、周知をしていないと回答した主な理由は「事業所に喫煙者がいない」、「全面禁煙にしている」、「既に知られている知識であるため周知をしていなかった」などであった。

